

2 | アフリカ州の歴史と文化

○アフリカの歴史と文化

アフリカの歴史: 古くから多くの民族が暮らし、独自の文化を育む

16 世紀以降: ヨーロッパ諸国が進出し、多くの人々が()として南北アメリカに運ばれる

19 世紀後半: アフリカのほとんどがヨーロッパ諸国の()となる

1960 年代: アフリカの植民地の多くが独立

→特に 1960 年は、「アフリカの年」とよばれる

アフリカの文化: 言語や宗教がサハラ砂漠の北側と南側で異なる

	サハラ砂漠の北側	サハラ砂漠の南側
言語	主にアラビア語	民族によって様々で、植民地支配を行った国の言語(英語やフランス語)など
宗教	多くの人々がイスラム教を信仰	古くからの伝統宗教やキリスト教を信仰

○南アフリカ共和国の特徴

() 首都: プレトリア

温暖な気候: 小麦やかんきつ類、ブドウなどを栽培

()が豊富: 金やダイヤモンド、()など産出

※()とは、地球上に存在する量が少ないか、取り出すことが困難な金属のこと

()により、少数の白人が多数の黒人を支配

→1991 年に廃止され、1994 年に黒人のネルソン・マンデラが大統領となる

→現在でも白人と黒人の経済格差は大きく、わだかまりが残る